



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 日本上下水道設計株式会社
 コード番号 2325 URL <http://www.nis.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 哲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報室長 (氏名) 富崎 浩司
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5269-6510

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	10,134	9.2	267	△70.0	321	△65.6	125	△73.2
24年12月期第3四半期	9,280	△7.3	892	△3.8	936	△8.4	469	—

(注)包括利益 25年12月期第3四半期 426百万円 (△34.6%) 24年12月期第3四半期 651百万円 (293.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	12.90	—
24年12月期第3四半期	48.19	—

(注)平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
 1株当たり四半期純利益の金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年12月期第3四半期	21,705	—	15,436	—	71.1	1,583.56
24年12月期	20,644	—	15,419	—	74.7	1,581.86

(参考)自己資本 25年12月期第3四半期 15,436百万円 24年12月期 15,419百万円

(注)平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
 1株当たり純資産の金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	2,200.00	—	2,200.00	4,400.00
25年12月期	—	20.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※1. 24年12月中間・期末配当金の内訳 普通配当 2,000円00銭 記念配当 200円00銭
 2. 平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
 平成24年12月期の配当につきましては、株式分割前の株式数を基準に配当額を算定しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,180	4.2	970	△26.8	1,020	△28.3	600	△17.5	61.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年12月期3Q	10,048,000 株	24年12月期	10,048,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年12月期3Q	300,032 株	24年12月期	300,000 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	9,747,994 株	24年12月期3Q	9,478,000 株
-----------	-------------	-----------	-------------

(注)平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割について)

当社は、平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安の進行と株価の上昇、金融緩和等の経済政策を背景にして、製造業を中心に企業収益が改善するなど景気回復の兆しがみられたものの、海外景気の下振れが景気を減速する不安を抱えております。

「水と環境のコンサルタント業界」を取り巻く経営環境は、顧客ニーズの高度化や低コスト化の要請を受け企業間競争が熾烈になるなど依然として厳しい状況が続いておりますが、政府が「国土強靱化計画」として防災・減災対策や老朽化した社会資本の改築・更新に取り組む方針を打ち出し、インフラ整備事業の需要は高まりつつあります。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の受注高は12,190百万円（前年同期比5.8%増）、連結売上高は10,134百万円（同9.2%増）となりました。

利益面では、国内業務は堅調に推移したものの、海外業務は将来において売上高を超過すると予想される又は、長期に回収が遅延している未成業務支出金の評価損を計上したことなどにより営業利益は267百万円（同70.0%減）、経常利益は321百万円（同65.6%減）、四半期純利益は125百万円（同73.2%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(国内業務)

国内業務におきましては、少子高齢化に伴う人口減少により財政が逼迫する一方で、社会資本の災害対策や施設の老朽化対策の必要性がさらに高まる状況にあって、当社は上下水道事業における防災・減災・BCP、アセットマネジメント・改築更新、環境・エネルギー、経営健全化に向けた事業手法検討及び情報システムの整備の5課題を重点営業課題に設定し、総合的な技術力を活かし様々なコンサルティングサービスを提供してまいりました。

この結果、受注高は8,518百万円（前年同期比11.2%増）、売上高は6,991百万円（同2.1%増）、営業利益は860百万円（同20.7%増）となりました。

(海外業務)

海外業務におきましては、アジア、中東、中南米、アフリカなど世界的に積極的な営業活動に取り組むとともに、受注済み案件の着実な遂行に注力いたしました。この結果、受注高は3,671百万円（前年同期比5.0%減）、売上高は3,064百万円（同29.9%増）、利益面では将来において売上高を超過すると予想される又は、長期に回収が遅延している未成業務支出金の評価損の計上等により639百万円の営業損失（前年同期は営業利益141百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金並びに投資有価証券の増加等により前連結会計年度末と比較して1,060百万円増加し21,705百万円となりました。

負債は、未成業務受入金の増加等により前連結会計年度末と比較して1,043百万円増加し6,268百万円となりました。

純資産は、上場有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末と比較して16百万円増加し15,436百万円となりました。この結果、自己資本比率は71.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月14日に公表いたしました連結業績予想から修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,173,769	9,015,394
受取手形及び完成業務未収入金	1,052,157	199,487
未成業務支出金	4,192,503	4,318,929
その他	672,447	1,320,011
貸倒引当金	△13,795	△14,709
流動資産合計	14,077,083	14,839,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,227,216	1,246,583
土地	1,326,543	1,326,543
その他(純額)	46,960	52,420
有形固定資産合計	2,600,720	2,625,547
無形固定資産		
	96,276	86,670
投資その他の資産		
投資有価証券	1,687,609	2,140,151
その他	2,182,875	2,013,523
投資その他の資産合計	3,870,485	4,153,675
固定資産合計	6,567,482	6,865,893
資産合計	20,644,565	21,705,007

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	408,041	266,658
未払法人税等	426,151	236,856
未成業務受入金	1,976,235	3,433,075
賞与引当金	363,070	562,798
受注損失引当金	15,397	70,504
その他	719,624	427,281
流動負債合計	3,908,521	4,997,175
固定負債		
退職給付引当金	1,125,495	1,094,684
その他	190,624	176,643
固定負債合計	1,316,119	1,271,327
負債合計	5,224,641	6,268,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	300,120	300,120
利益剰余金	14,853,425	14,569,728
自己株式	△398,940	△398,979
株主資本合計	15,274,605	14,990,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170,813	462,379
為替換算調整勘定	△25,494	△16,744
その他の包括利益累計額合計	145,319	445,635
純資産合計	15,419,924	15,436,504
負債純資産合計	20,644,565	21,705,007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,280,569	10,134,363
売上原価	6,362,790	7,696,918
売上総利益	2,917,779	2,437,444
販売費及び一般管理費	2,025,404	2,169,837
営業利益	892,375	267,607
営業外収益		
受取利息	11,864	11,049
受取配当金	34,347	16,107
受取保険金	1,146	—
為替差益	—	16,083
その他	17,282	11,151
営業外収益合計	64,641	54,392
営業外費用		
為替差損	19,828	—
その他	796	—
営業外費用合計	20,624	—
経常利益	936,391	321,999
特別利益		
投資有価証券売却益	892	—
国庫補助金	—	31,383
特別利益合計	892	31,383
特別損失		
固定資産除売却損	68	368
固定資産圧縮損	—	31,383
投資有価証券売却損	282,119	—
損害賠償金	—	38,747
その他	1,692	—
特別損失合計	283,880	70,498
税金等調整前四半期純利益	653,403	282,884
法人税、住民税及び事業税	312,212	421,961
法人税等調整額	△128,569	△264,795
法人税等合計	183,643	157,165
少数株主損益調整前四半期純利益	469,760	125,718
四半期純利益	469,760	125,718

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	469,760	125,718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	180,778	291,566
為替換算調整勘定	547	8,749
その他の包括利益合計	181,326	300,316
四半期包括利益	651,086	426,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	651,086	426,035
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,836,195	2,358,376	9,194,572	85,997	9,280,569	—	9,280,569
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,459	120	12,579	—	12,579	△12,579	—
計	6,848,654	2,358,496	9,207,151	85,997	9,293,148	△12,579	9,280,569
セグメント利益	713,470	141,710	855,181	37,613	892,795	△420	892,375

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,985,728	3,063,689	10,049,418	84,945	10,134,363	—	10,134,363
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,222	530	6,752	—	6,752	△6,752	—
計	6,991,950	3,064,219	10,056,170	84,945	10,141,115	△6,752	10,134,363
セグメント利益又は セグメント損失(△)	860,938	△639,643	221,295	39,167	260,463	7,143	267,607

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。